

別紙様式 1

平成24年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立高丸山千年の森	施設所在地	徳島県勝浦郡上勝町大字旭字中村66-1
指定管理者名	かみかつ里山倶楽部	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所管課	林業戦略課	【連絡先】	088-621-2463

1 施設の概要

設置年月日	平成15年7月17日
設置目的	森づくりに関する県民の意識の啓発を図り、森と人との共生に資するため、県民参加の森づくり運動の活動拠点として設置
施設内容	高丸山千年の森（千年の森広場1.0ha、保全ゾーン25.1ha、育成ゾーン31.0ha、協力ゾーン58.9ha） 千年の森ふれあい館（本館347.22㎡、体験作業所）
利用料金等	無料
開館日・休館日等	千年の森ふれあい館：毎週水曜日、12月28日～1月4日

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>高丸山千年の森の施設運営業務（利用の促進、利用の拡大のための啓発活動、イベントの実施、受付案内業務、遊学の森における、ボランティアグループの活動促進）</li> <li>施設の維持管理業務（清掃業務、施設整備業務、設備管理業務、植栽管理業務、修繕業務）</li> <li>利用の許可等に関する業務</li> </ul>
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	<p>正職員 2 名 臨時職員 7 名 計 9 名</p> <p>○事務局（総括責任者1名、事務局長1名、常勤スタッフ1名、非常勤スタッフ5名） 常勤スタッフ1名が欠員の状態。業務は非常勤スタッフにて対応。平成25年4月1日より採用予定</p> <p>○部会（森づくり部会、環境教育部会、参加交流部会）</p> <p>○かみかつ里山倶楽部 参加グループ（(有)環境とまちづくり(代表者)、(株)かみかついっきゅう、(株)もくさん、NPO法人郷の元気、ハーモニークラブ旭、上勝林友会、勝浦川若手林業研究会、上勝自然体験学習会研究会、上勝環境デザイン研究会、勝浦川流域ネットワーク）</p>
------	---

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	24年度	566	1,604	957	1,324	883	483	1,123	960	267	207	346	442	9,162
	前年度	357	1,021	922	1,092	1,034	449	1,066	949	374	346	395	658	8,663
	前々年度	529	1,627	782	652	970	1,137	1,075	1,271	439	321	316	415	9,534

5 収支の状況

(単位：千円)

項 目		平成24年度	平成23年度（前年度）	平成22年度（前々年度）
収入	指定管理料	17,640	17,640	17,745
	事業収入	466	1,850	1,995
	その他	162	410	578
	計	18,268	19,900	20,318
支出	人件費	10,738	10,648	9,742
	管理運営費	5,053	5,300	7,117
	事業費	1,655	3,442	3,268
	その他			
計	17,446	19,390	20,127	
収支		822	510	191

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコンの使用を控える</li> <li>裏紙利用</li> <li>封筒名入れ印刷</li> <li>印刷機リース料の見直し</li> </ul>
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育委員会からのイベント講師の要請に対する対応</li> <li>大学等からの視察の受け入れ</li> <li>ホームページのブログで随時情報発信</li> <li>パンフレットの作成</li> </ul> <p>H25年度からは、利用者の要望を考慮して、「学びながら登る」をコンセプトにイベントを企画している。 例：森の健康診断、地図読み講座、薬草・植物観察</p>

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>高丸山ガイド</li> <li>川の自然遊び</li> <li>大人の木工体験 等、年間を通して12回の自主事業を積極的に実施</li> </ul>
----------	---

8 管理運営業務に係る点検・評価

項目	評価	点検結果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	・行事開催時のアンケート調査のほか、来館者への聞き取り等により利用者ニーズの把握を行い、プログラムに反映させている。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	・計画に基づき適正に実施されている。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理 ・遊学の森におけるボランティア活動の促進	A	・施設毎に管理方法を明確にし、適正に維持管理を行っている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	・四半期及び半期毎に進捗管理を行い、適正に事業を執行している。 ・物品の購入に当たっては、内容に応じてグリーン購入、地域での購入、ネット購入するなど、経費の節減等に取り組んでいる。
⑤管理運営体制等 ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・モニタリングの実施状況	A	・新規事業への取り組みのための研修に積極的に参加するなど、職員の能力向上に努めている。 ・連絡ノートを活用し、課題に対する解決や、サービスの向上をはかっている。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	B	・2月から、常勤職員が1名少ない状態が続いており、常勤及び非常勤職員で対応している。H25年4月に1名を採用予定である。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	・現地案内所の清掃等を地元団体に委託している。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	S	・各種イベントにおける連携のほか、施設や森林、林道の維持管理等について、地元団体と連携・委託により行っている。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	B	・個人情報の取扱いに不備があったことを受け、新たに個人情報取扱基準を制定するなど、職員の意識の向上に努めている。

項目	評価	点検結果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・上勝町が実施しているゴミ分別収集を遵守し、節電にも取り組んでいる。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・関係法令に基づき適正に実施されている。
総合評価	A	・概ね適正に実施されている。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。  
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。  
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

・新規採用職員に対する研修を適正に実施する必要がある。  
・上勝町や県内他施設との連携を更に強化し、利用者の増を図る必要がある。